

「災害時の緊急対応マニュアル」

令和2年6月8日配布

1 登校前に災害が発生した場合

(1) 大地震や台風等により、建物やブロック塀が倒れたり窓ガラスが割れたり、停電になっていたりするような場合（また、余震が続いている、猛烈な風雨の場合）

学校の対応

- 授業実施可否の判断
- 連絡メールの配信

家庭の対応

- 連絡があるまで登校せず自宅で待機（連絡メールや電話が不通の場合も想定）
- 連絡メールの受信

(2) 地震があり、目立った被害がない場合（風雨は強いが、登校は可能な場合）

学校の対応

- 教職員が通学路に出て、街頭指導を行う。

家庭の対応

- 「生徒が学校にいる間、家に家族がいるか」「家族との連絡方法」等を確認して登校させる。（授業を途中で打ち切って下校する場合を想定）
- 可能な範囲で通学路に出て安全の見守り

2 登下校中に災害が発生した場合

(1) 大地震により、被害を受け、停電になっているような場合

学校の対応

- 生徒には、ゆれがおさまってから、建築物から離れて安全な場所（田・畑・公園等）に一時避難の後、自宅か学校か近い方に避難するようふだんから指導しておく。また、災害時は自宅か学校か近い方に避難するよう指示する。
- 連絡メールの配信
- 教職員が通学路に出て、街頭指導を行う。
- 信号機が消えている場合があるので、道路の横断に十分注意させる。

家庭の対応

- 連絡メールの受信
 - 周辺に被害が出ていて生徒が帰宅しない場合は、学校に迎えに行く。
 - 可能な範囲で通学路に出て安全の見守り
- (2) 地震があり、目立った被害がない場合（風雨は強いが、登校は可能な場合）

学校の対応

- 教職員が通学路に出て、街頭指導を行う。

家庭の対応

- 周辺にやや被害が出ていて生徒が帰宅しない場合は、迎えに行く。
- 可能な範囲で通学路に出て安全の見守り

3 在校時に災害等が発生した場合の対応（家庭用）

◆レベル3 生徒は学校に待機、被害の状況に応じて、原則保護者等が16:00を目安に迎えに来て下校

| 想定される事態 | 学校の対応 | 家庭・地域 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 震度5弱以上の地震 ・ 凶悪犯が逃走中 ・ その他、生徒の下校が困難な場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内で一時避難した後、校内の安全な場所（校庭や体育館等）で待機させる。 ・ 生徒が全員無事であることを確認後、以下の措置をとる。 <ul style="list-style-type: none"> ① 施設設備の被害があり、道路事情も悪化、連絡メールも配信できない場合 <ul style="list-style-type: none"> ● 原則、保護者または保護者の依頼を受けた方が迎えに来る。 ● 学校側で周辺地域や通学路の安全確認ができ、かつ保護者等から連絡があり帰宅後の安全確認ができた生徒は下校させる。（場合によっては職員が同行） ● 保護者等との安全確認がとれるまでは、生徒は学校に留め置き16:00を目安に引き渡し。来ない場合は来るまで学校で待機。 ② 施設設備や道路状況に異常なく、連絡メールも配信できる場合。 <ul style="list-style-type: none"> ● 連絡メールを配信し通常の授業を継続、16:00を目安に一斉下校等、臨機応変に措置。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 原則、16:00を目安に保護者または保護者の依頼を受けた者が学校に来て生徒を引き取る。 ※1 必ず担任等と会って引き取る。 ※2 被害の状況も軽度でや連絡メール配信が可能な場合は臨機応変な措置。その都度、連絡メールで配信。 |
| ※災害時、メール等が不通または着信まで相当の時間がかかる心配があります。TV等で情報確認後、学校から連絡がなくても迎えに来てください。 | | |

◆レベル2 被害等の状況により、授業を通常通り行うか、授業を打ち切るか、迎えに来てもらうかを判断

| 想定される事態 | 学校の対応 | 家庭・地域 |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震（震度4程度）等で学校が被害を受けたり、特に余震等が心配される状況のとき ・ 台風や豪雨・豪雪等 ・ 校区内で不審者 ・ その他、生徒の下校に注意が必要な場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内で一時避難した後、被害等の状況により、原則①から③の適切な措置をとる。 <ul style="list-style-type: none"> ① 生徒が全員無事であり、施設設備が安全であることを確認後、通常の授業を行い、集会等で注意し、通常、または一斉下校 ② 早めに授業を打ち切り、通学路等の安全確認後、一斉下校（場合によって職員が同行） ③ レベル3と同様の対応をとる。 ※災害の状況（長いゆれ、頻発する余震等）により、対応が変わる場合もあることをご承知おきください。 ・ 連絡メールの配信 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校と連絡がとれる準備を。 ・ 可能な範囲で通学路で安全の見守り ・ 原則、保護者または保護者の依頼を受けた者が学校に来て生徒を引き取る。 |

◆レベル1 生徒は授業終了後、一斉下校

| 想定される事態 | 学校の対応 | 家庭・地域 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 大雨・大雪等 ・ 近くで不審者情報 ・ その他生徒の下校に注意が必要な場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常の授業を行い、全校集会等で指導後、通常または一斉下校 ・ 教職員が、随時方面別に街頭指導 ・ 連絡メールの随時配信 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 可能な範囲で通学路で安全の見守り |